



# 学校給食会だより



HP QRコード

熊本市南区富合町小岩瀬98  
TEL.096-357-1211(物資)  
TEL.096-357-1212(総務)  
FAX.096-357-1216

## ごあいさつ

理事長 緒方 明治

日頃から公益財団法人熊本県学校給食会に対しましてご理解とご協力いただいていますことにお礼申し上げます。

「みんなで一緒に食べるのを楽しみにしていた。久しぶりの給食はとても美味しい、残さずに食べられた。」学校給食が再開された時に笑顔で答えた児童の言葉です。また、「分散登校中に給食提供 職員に感謝の寄せ書き」と荒尾市の中学生が市給食センターの皆さん方に寄せ書きのつづりを贈った記事が新聞に掲載されました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から全国一斉休校になり、熊本県では多くの学校で3か月間の休校が続きました。学校、教育委員会、保護者、地域等の協力により6月から学校が再開され、学校給食も再開されました。

学校給食の再開にあたり、関係者の皆様方は器具の点検をはじめ衛生管理や職員の健康管理など多岐にわたり配慮され開始されていると思います。

学校給食会としましても、児童生徒等の食の安全・安心、学校給食用物資の安定供給、新型コロナウイルス感染防止及びスムーズな再開に向けての学校や調理場への支援について、委託加工工場への訪問や熊本県パン協同組合へ文書を発出するなど徹底を図ったところです。

長期間にわたり学校給食が中止になり、学校給食が子どもたちの食生活や学校教育活動において重要な役割を担っているとともに多くの皆様方の力を結集して実施されることを再認識したところです。

なお、食品ロスの観点から県教育委員会の許可をうけて学校給食会の給食用物資の販売をしたところ、多くの皆様にご協力いただきました。厚くお礼申し上げます。

学校給食会としましても、これまで以上に職員一同「子どもたちのために日々努力」をモットーに、安全・安心かつ低廉な価格で物資の提供並びに様々な事業の展開はもとより、現場の先生方の支援をしっかりと取り組んでまいります。皆様方の一層のご理解とご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。



## CONTENTS

● 理事長あいさつ	1p
● 前常務理事退任のごあいさつ	2p
● 令和2年度 本会理事・監事・評議員	2p
● 常務理事就任のごあいさつ	3p
● 献立集紹介	3p
● 新倉庫落成神事	3p
● 令和2年度 県体育保健課取組の方向	4p
● 令和元年度末退職者(栄養教諭・学校栄養職員)	4p
● 救給シリーズ紹介	5p
● 各種事業紹介・貸出用教材のご案内	6p

## 前常務理事退任のごあいさつ

お世話になりました！

平成25年4月、公益財団法人熊本県学校給食会の常務理事に就任し、早7年が経ち、この度6月末をもって退任することになりました。

これまで、長きにわたりご支援いただきました関係者の皆様方に心より感謝を申し上げます。

振り返ってみると、学校、行政、学校給食会（通算44年）と学校給食を支えるそれぞれの立場で子どもたちの食に関わってこられたのは、大変幸せだったと感じております。

学校（センター勤務）では、多くの失敗もありましたが、調理の先生方と子どもの心に響く美味しい給食づくりに励んだ日々、行政においては学校給食の歴史を搖るがすような大きな出来事（腸管出血性大腸菌O157による食中毒）に翻弄された日々、また、学校給食会においては、公益財団法人への移行・熊本地震・新倉庫建設・新型コロナウイルス感染症に伴う様々な対応…たくさんの出会いがあり、たくさんの苦しみもありました。

しかし、それぞれの場で仲間に支えられ、何とか今日を迎えることができたものと、心から感謝しているところです。人と人との絆 支えあいの精神は、人の心の原点だと思います。

学校における食育を推進するうえで、学校給食の果たす役割はとても重要です。今回の新型コロナウイルス感染症の影響で、長い間給食を食べることができなかつた子どもたちも、また保護者の皆様方も改めて給食の重要性、大切さを切に感じてもらえたのではないかでしょうか。

どのように時代が変わろうとも、未来を担う子どもの心と体を支える学校給食は不变です。子どもたちは、命あるものへの感謝の心、生産者への感謝の心、調理をしてくださる方への感謝の心等々、生きた教材である学校給食から多くのことを学びます。学校給食を取り巻く関係者の皆様方、それぞれの立場で“子どもたちの笑顔のために！”今後ともご活躍いただきたいと願っております。

常務理事として、職員個々人の個性を尊重し、法人の理念に基づき、微力ながら業務に取り組んで参りました。これからも学校給食を応援して参ります。

改めてこれまでのご厚情に心から感謝を申し上げ、お礼の言葉といたします。

ありがとうございました！

“時間の使い方は、命の使い方です！” どうぞ一日一日を大切にお過ごしください。 感謝！！



横田 桂子

学校（センター勤務）では、多くの失敗もありましたが、調理の先生方と

子どもの心に響く美味しい給食づくりに励んだ日々、行政においては学校給食

の歴史を搖るがすのような大きな出来事（腸管出血性大腸菌O157による食中毒）に翻弄された

日々、また、学校給食会においては、公益財団法人への移行・熊本地震・新倉庫建設・新型コロ

ナウイルス感染症に伴う様々な対応…たくさんの出会いがあり、たくさんの感動があり、たくさ

んの苦しみもありました。

しかし、それぞれの場で仲間に支えられ、何とか今日を迎えることができたものと、心から感謝しているところです。人と人との絆 支えあいの精神は、人の心の原点だと思います。

学校における食育を推進するうえで、学校給食の果たす役割はとても重要です。今回の新型コロナウイルス感染症の影響で、長い間給食を食べることができなかつた子どもたちも、また保護者の皆様方も改めて給食の重要性、大切さを切に感じてもらえたのではないかでしょうか。

どのように時代が変わろうとも、未来を担う子どもの心と体を支える学校給食は不变です。子どもたちは、命あるものへの感謝の心、生産者への感謝の心、調理をしてくださる方への感謝の心等々、生きた教材である学校給食から多くのことを学びます。学校給食を取り巻く関係者の皆様方、それぞれの立場で“子どもたちの笑顔のために！”今後ともご活躍いただきたいと願っております。

常務理事として、職員個々人の個性を尊重し、法人の理念に基づき、微力ながら業務に取り組んで参りました。これからも学校給食を応援して参ります。

改めてこれまでのご厚情に心から感謝を申し上げ、お礼の言葉といたします。

ありがとうございました！

## 令和2年度 公益財団法人熊本県学校給食会役員等名簿

### 理 事

石井二三男	天草市教育委員会 教育長
渡邊 和博	菊池市教育委員会 教育長
島木 浩次	山鹿市立山鹿小学校 校長
渡辺 泰生	八代市立八竜小学校 校長
寺本ミユキ	熊本県教育庁県立学校教育局体育保健課 指導主事
坂本 経臣	大津町学校給食センター 所長
横田 桂子	本会 前常務理事
緒方 明治	本会 理事長
原田 力子	本会 常務理事

### 評議員

阿南誠一郎	阿蘇市教育委員会 教育長
太田 篤洋	氷川町教育委員会 教育長
中村 順浩	熊本市教育委員会健康教育課 課長
村崎 一英	熊本県PTA連合会 会長
濱田 良彦	芦北町立湯浦小学校 校長
坂本 茂昭	本会 前理事長
亀丸 博子	亀丸料理教室 主宰
大森 博範	多良木町学校給食センター 所長
宮崎 彩	山都町立矢部中学校 栄養教諭

### 監 事

本田 勝範	本田税理士事務所 所長
田中 新作	公益財団法人熊本県学校保健会 事務局長

6月25日に開催の定時評議員会、臨時理事会において役員が改選になりました。

## 常務理事就任のごあいさつ

### よろしくお願ひいたします

このたび、令和2年6月25日付で、公益財団法人熊本県学校給食会常務理事に就任いたしました。

同年3月に、山都町立矢部中学校を最後に、38年間の教職生活にピリオドをうちましたが、これまでの栄養教諭や行政機関での経験を活かしながら、誠心誠意、全力で新職に取り組みたいと思います。

私は、元々学校給食が大好きで、学校栄養士の道を選びました。おいしい学校給食を食べる子どもたちの最高の笑顔に至福を感じる毎日でした。

「食」は、人の心を豊かにし幸せを生む力があると思います。給食の時間が子どもたちの笑顔でいっぱいになることを願いつつ、微力ながら学校給食の充実・発展並びに学校における食育の推進を支援してまいりたいと考えております。今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。



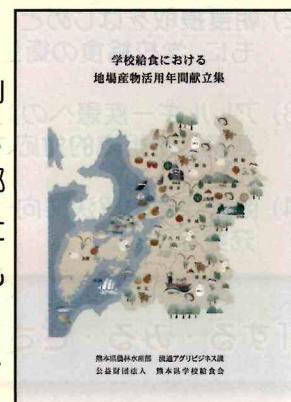
原田 力子

## 昨年度に続き献立集を作成しました！

熊本県は九州のほぼ中心に位置し、豊かな自然に恵まれ、阿蘇の山や天草の海を始めとする大自然から生まれる農林水産物が豊富です。県下各地には、独自の食文化が生まれ地場産物を活かした行事食・郷土食等が長い歴史の中に受け継がれています。地元の食材を活用した学校給食の献立は、地域理解や食文化への関心を高め、確実に子どもたちに郷土愛が育まれていると感じております。

今回、昨年度に引き続き各地区(6地区：熊本・宇城・玉名・鹿本・上益城・芦北)の実施献立をまとめ、「地場産物活用献立集」を作成しました。昨年度作成の「地場産物活用献立集(5地区：菊池・阿蘇・八代・球磨・天草)」「旬の食材献立集」とともに活用いただき、献立作成の一助となることを願っております。また、保護者の皆様にもご紹介いただき、ご家庭でもたくさんの熊本の旬を味わっていただければ幸いに思います。

お忙しい中、貴重な資料の提供とともにご協力いただきました栄養教諭、学校栄養職員の先生方に、心からお礼を申し上げますとともに、今後さらに地産地消活用率が高まることを願っております。



▲地場産物活用年間献立集  
(令和2年3月発行)

## 新倉庫落成神事を執り行いました！

本会の倉庫棟が無事に完成し、玄関、駐車場等敷地内の整備も無事完了いたしました。（本誌表紙下部写真）

また、3月末に祝賀会を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から延期となり、神事のみを関係者だけで執り行いました。（右写真）

長い期間、来会の際は離れた駐車場の対応や迂回等、大変ご迷惑をおかけいたしました。ご協力ありがとうございました。



# 令和2年度(2020年度)体育保健課取組の方向

熊本県教育庁県立学校教育局体育保健課

幼児児童生徒が、自ら、生涯にわたって豊かなスポーツライフを実現するとともに心身の健康を保持増進し安全に生活できる資質や能力を育成する。

また、スポーツによる人が輝く豊かなくまもとづくりを目指し、ライフステージに応じたスポーツ機会の創造を図るとともに魅力あるスポーツ環境づくりを進める。

## 重点努力目標

### ①学校体育の充実と幼児児童生徒の体力向上に向けた取組の推進

### ②保健教育・食育(食に関する指導)の充実と保健管理・給食管理の徹底

- (1) 心身ともに健康な生活習慣の形成に向けて、組織的対応による保健管理の徹底を図るとともに、保健教育の充実を図る。
- (2) 朝食摂取をはじめとする望ましい食習慣の形成に向けて、食育(食に関する指導)の充実を図るとともに、学校給食の衛生管理・栄養管理の徹底を図る。
- (3) アレルギー疾患への対応に向けて、委員会設置及び基本方針策定の徹底を図り、医療・消防機関等と連携した組織的対応の充実を図る。
- (4) 健康課題の解決に向けて、家庭・地域・関係機関等が連携した組織的実践により、学校保健委員会の充実を図る。

### ③「する・みる・ささえる」スポーツの推進と県立スポーツ施設の充実

#### 【ご転出】

熊本県立鹿本高等学校 校長 西村 浩二先生

(前 体育保健課 課長)

八代市立八竜小学校 校長 渡辺 泰生先生

(前 体育保健課 主幹)

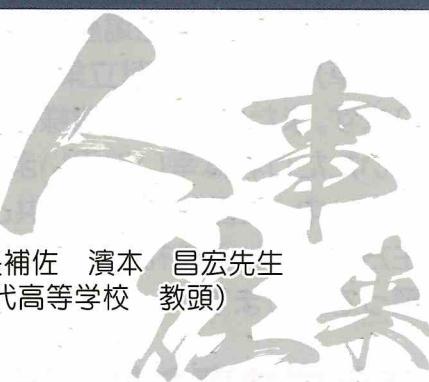
#### 【課内異動】

体育保健課 課長 平江 公一先生

(前 体育保健課 審議員)

体育保健課 主幹 杉原 由真先生

(前 体育保健課スポーツ振興班)



#### 【ご転入】

体育保健課 課長補佐 濱本 昌宏先生

(前 熊本県立八代高等学校 教頭)

## 令和元年度末退職者(栄養教諭・学校栄養職員)

宇城市立小川中学校

上野真由美先生

阿蘇市立阿蘇中学校

石田 陽子先生

益城町立益城中学校

中島 経子先生

山都町立矢部中学校

原田 力子先生

球磨村立球磨中学校

坂口 裕子先生

# 災害等の備え 救給シリーズ



## 救給シリーズとは…

2011年3月11日の東日本大震災では、未曾有の被害により学校給食をはじめ食料不足となりました。

そこで（公財）学校給食研究改善協会と（公社）全国学校栄養士協議会は共同し、このような非常事態に備え、電気、ガス、水道が途絶えた中で、救援物資が届くまでの72時間につなぐ非常食として、この救給シリーズを開発しました。



## 救給シリーズの特徴

- ・アレルギー特定原材料等28品目不使用です。
- ・衛生的な個包装スプーン付きで温めずにそのまま食べられます。
- ・子どもでも簡単にあけることができるよう加工してあります。
- ・スタンディングパウチの容器は、そのまま食器として使用でき、食後はかさばらずに片付けることができます。



※ケースの大きさはすべて共通です。  
側面に賞味期限を表示しています。

## 救給シリーズの活用事例

万が一の備蓄…自然災害や給食トラブル発生時の緊急対応。

「防災の日」の給食…防災教育にあわせ学校給食の1品として活用。

防災訓練の非常食体験…防災教育の中で、非常食として体験。

～回転備蓄の考え方～

普段は非常食として備蓄 ⇒

定期的に防災教育等で使用（食べる・配る） ⇒  
補充を行う

回転備蓄を行うことで、賞味期限切れを防ぐとともに、子どもたちだけではなく大人も使用方法や味に慣れることができ、いざというときに慌てることなく対応することができます。

## 救給シリーズに仲間が増えました

2020年1月より新たに「救給五目ごはん（もち玄米入り）」が仲間入りしました。

規格：130g×40個／200g×30個

商品：上記の救給シリーズ写真の一番右

製品特徴：アレルギー特定原材料等28品目不使用の非常食です。

国産のにんじん、ごぼう、さつまいも、もち玄米を使用しています。

召し上がり方：開封後、スプーンで軽く混ぜ、そのままお召し上がりください。温める場合は、封を切らずに沸騰しているお湯に約5分間入れて温めて下さい。

ご注文はケース単位になります。詳しくは（公財）熊本県学校給食会にご連絡ください。

# 熊本県学校給食会のご案内

本会は物資供給事業で得た売り上げの一部を、普及充実事業等を通して学校や給食センターに還元しています。趣旨をご理解のうえ、本会事業をご利用ください。

## 事業案内

本会視察(見学)・研修会く安心・安全な学校給食についての理解を図る>

- ・学校給食会に関する講話(歴史・役割・流通・地場産物の活用等)
- ・物資保管倉庫や食品検査室の見学

補助金支援事業及び学校給食用一般物資支援事業く食育の推進を図る>

- ・県下の学校等において食育活動として実施する研修会や調理講習会、親子料理教室等に対して、補助金や学校給食用一般物資の支援を行っています。

学校給食ふれあい教室(都市学校給食会との共催)<学校給食・食に関する指導の充実を図る>

- ・栄養教諭・学校栄養職員・食育担当・給食主任等指導教諭、保護者、その他学校給食関係者を対象に、学校給食、給食指導の充実や食育の推進を図るために講習会や講演会等を行っています。

A T P拭き取り検査等の出前講座く清潔度を数値化し、衛生意識の向上を図る>

- ・学校給食における衛生管理の徹底を期すため、学校給食調理場等へ出向き、調理従事者の手指や施設・器具類の拭き取り検査(清潔度検査)を実施しています。

※詳しくはご連絡のうえ、お気軽にご相談ください。

## 貸出案内

本会は、学校給食調理場での衛生管理、児童・生徒への食に関する指導を実施するための支援事業として教材の無料貸し出しを行っています。ご意見・ご要望等、お気軽にご相談ください。

※受配校からの申請の場合は、貸し出し教材の配達先が給食センターになります。事前にセンターの栄養教諭・学校栄養職員の先生にご相談ください。



### 【各種事業のお問い合わせ・お申し込み】

総務課 TEL: 096-357-1212 FAX: 096-357-1216

### 【各種事業の申請書・申込用紙】

HP (<http://www.k-ken9.sakura.ne.jp>)よりダウンロードできます。



ホームページQRコード

### 本会に新しい仲間が加わりました。

業務課 吉川 雅哉

総務課 桃木 透

物資課 水本 大地

物資課 竹島 裕紀

物資課 岩村 美和

総務課 渡邊 沙織

### 退職

物資課 田中 利枝

物資課 小嶋 千香

業務課 高濱 伸人



## ～編集後記～

本号発行に際しましてはご多用な中、快くご寄稿・ご協力いただきました皆様方に感謝申し上げます。本会ではご意見・ご感想や食に関する取組等の情報を待ちしております。お気軽にご連絡ください。

昨年度末より新型コロナウイルス感染拡大の影響で、社会全体が変則的な動きを見せてています。アンテナを高く広く伸ばし、本会も子どもたちのため、安心で安全な物資供給に全力で取り組んでまいりますのでよろしくお願いいたします。